

鳥羽市地域公共交通会議 会議録

会議の名称	令和8年度第1回鳥羽市地域公共交通会議全体会
開催日時	令和8年 5月27日(水) 10:00~11:50
開催場所	鳥羽市役所西庁舎 4階 大会議室
議題	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 役員改選</p> <p>3. 活発で良い議論ができる会議のために</p> <p>4. 議題</p> <p style="padding-left: 20px;">【報告事項】</p> <p style="padding-left: 20px;">報告第1号 地域公共交通確保維持改善事業等の二次評価の結果</p> <p style="padding-left: 20px;">報告第2号 令和7年度かもめバス利用状況</p> <p style="padding-left: 20px;">報告第3号 令和7年度鳥羽市定期船航路事業の状況</p> <p style="padding-left: 20px;">【協議・承認事項】</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第1号 令和7年度地域公共交通会議の事業報告及び決算・監査報告</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第2号 鳥羽市地域公共計画(旧計画)の進捗評価</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第3号 令和8年度地域公共交通会議実施計画及び予算</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第4号 鳥羽市地域公共交通計画(新計画)について</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第5号 地域公共交通確保維持事業に係る計画(バス事業)</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第6号 生活交通確保維持計画の作成について(定期航路事業)</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第7号 伊勢市「公共ライドシェア」実証事業について</p> <p>5. その他</p>
会議資料	<p>事項書・席次表・委員名簿</p> <p>【報告第1号】中部運輸局二次評価結果 完成写真帳(サイン)</p> <p>【報告第2号】令和7年度かもめバスの利用状況について</p> <p>【報告第3号】令和7年度鳥羽市定期航路事業の状況について</p> <p>【議案第1号】令和7年度鳥羽市地域公共交通会議事業報告・決算、監査報告</p> <p>【議案第2号】鳥羽市地域公共交通計画 評価指標チェックシート</p> <p>【議案第3号】令和8年度鳥羽市地域公共交通会議事業計画・予算</p> <p>【議案第4号】鳥羽市地域公共交通計画(新計画)(案)</p> <p>【議案第5号】地域公共交通確保維持事業に係る計画(案)</p> <p>【議案第6号】生活交通確保維持改善計画(離島航路確保維持計画)(案)</p> <p>【議案第7号】伊勢市「公共ライドシェア」実証事業について</p>
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	—
出席委員	大野会長、加藤委員、西田委員、田畑委員、岡田委員、森委員、小磯委員、堤委員、小川氏(代理出席)、今井委員、世古委員、伊藤委員、越智委員、木下委員、清水委員、西川委員、山本委員(答志和具町内会)、天野委員、小寺委員、寺下委員、田畑委員(鳥羽市健康福祉課)、高浪委員(鳥羽市観光商工課)、斎藤委員(鳥羽市地域創生課)、福田委員(鳥羽市定期船課) 24名
オブザーバー	なし
欠席委員	藤原委員、中村委員、津村委員、上村委員、中西委員、井上委員、矢野委員、山本委員(鳥羽市教育委員会総務課)、山本委員(伊勢湾フェリー) 9名
事務局	定期船課 村山課長 西根課長補佐 木下主査 小久保係員 伊勢市交通政策課 御村係長 出口係員

1. あいさつ

○事務局長

- ・開会
- ・配布資料の確認
- ・出席報告

○会長挨拶

本日はお忙しいところ、令和8年度第1回鳥羽市地域公共交通会議全体会に出席していただきまして、誠にありがとうございます。

また日頃より本市の公共交通の維持活性化にご尽力、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

今回、新たな委員の皆様をお迎えし、この会議をスタートできることを、大変心強く感じております。

どうぞよろしく願いいたします。

本市におきましても、イラン情勢の影響等による燃料費の高騰の他、人口減少による利用者の減少、担い手不足、などを、公共交通を取り巻く状況はますます厳しくなっております。

公共交通は、市民の皆様の日常生活を支え、地域の活力を維持するための最も重要な社会基盤の1つとなっております。

公共交通の課題は多岐にわたり、行政単独、或いは、交通事業者単独で解決できるものではございません。現場の実情を知る事業者の皆様、利用者の視点を持つ地域代表の、皆様、そして行政が集まり、議論することが重要でございます。

本日の議題につきましては、報告事項が3件と、協議承認事項が7件となっております。

今後の公共交通を進めていく上で重要なものとなっておりますので、委員の皆様におかれましては、どうぞご忌憚のない、意見をいただきますようお願い申し上げます。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

2. 新委員の紹介

○監事の指名

3. 活発で良い議論ができる会議のために

○中部運輸局三重運輸支局 森委員より資料に基づいて説明

4. 議事

(報告事項1) 地域公共交通確保維持改善事業等の二次評価の結果

(報告事項2) 令和7年度かもめバス利用状況

(報告事項3) 令和7年度鳥羽市定期船航路事業の状況

○ 事務局説明

報告第1～3号を別添資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等 なし

(協議・承認事項)

(議案第1号) 鳥羽駅周辺及び佐田浜周辺における案内サイン改修について

○ 事務局説明

議案第1号を別添資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

- ・加藤委員 (名古屋大学)

鳥羽駅から降りて見てきたが、紙で貼っていたサインも残っている。サイン改修が完すべきなものであれば、その他は不要であるはず。色々な紙が貼ってあると集中できないので、関係のないものは外してほしい。

バスについて、鳥羽駅発ものとバスセンター発のものがあるが、“〇〇方面は△△へ行ってください。”という表示があるか？ないのであれば、更に表示が必要。バスセンターにはなかった。クレームがあればまだ対応できるので良いが、クレームがない場合、「今後乗らない」か「SNSに投稿する」ため、確認をお願いしたい。

・事務局

確認します。サインについては、分かりにくいという指摘もございますので、今年度中に対応したいです。

・加藤委員（名古屋大学）

サインについて、ミジュマル公園の表示はあるが、マリンターミナルはない場所がある。全く鳥羽のことが分からない人にみてもらって、意見をもらうことが効果的だと思う。

・事務局

その辺りも含めてやっていきます。

《承認》

（議案第2号）鳥羽市地域公共計画（旧計画）の進捗評価

○ 事務局説明

議案第2号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

・加藤委員（名古屋大学）

免許返納については、警察と一緒に取り組まないといけないと思う。免許返納が管内でどれくらいあって、どれくらい支援策の活用があったかを精査すべき。利用後アンケートも必要では。

また、令和8年の夏までにキャッシュレス決済を使えるように…とあるが、新計画にも記載があるのか。

P3の交通結節点の行き先表示について、デジタルサイネージを活用するとあるが、QRコードの対応とデジタルサイネージは全く違う。バスターミナル、鳥羽駅、マリンターミナルのどこにいても交通情報が分かるように案内表示を行うべき。交通に遅延がある場合、どこにいてもみられるのがスタンダードなので、デジタルサイネージだけ対応すれば解決という訳ではない。

また、ぶらりすとについては、目的地に到着してからでも使えると思うが、鳥羽駅に案内周知がない。乗ってから気が付くパターンを避けたいので、目立つところでPRすべき。

・事務局

運転免許返納に係る支援については、警察と一緒に取り組みます。

また、老人クラブ連合会を通じてアンケートをしたいと思っています。

新計画では、キャッシュレス決済について明記している。QRコードの対応については、ご指摘のとおり鳥羽駅やバスセンターでは定期船の運航情報は見られないので、推進したい。

また、ぶらりすとについても、利用者に分かりやすいよう周知したい。

・西川委員（答志町内会長）

目標Ⅶのところに「離島において発生した救急事案に対し、消防署救急隊が各離島に出動する必要がある場合の救急隊搬送についても、対応可能なチャーター船事業者との委託契約締結を計画していく」とあるが、これについては今初めて目にしました。

基本的には離島へ来る時間があったくないので、できるだけ早く本土へ搬送するということが肝心と思っている。消防にも伝えてほしい。

・事務局

消防にもご意見があったことを伝えます。

・加藤委員（名古屋大学）

本件は協議事項になっているが、報告で良かったのでは？

・会長

来年度からは報告事項にします。

《承認》

(議案第3号) 令和8年度地域公共交通会議実施計画及び予算

○ 事務局説明

議案第3号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

・加藤委員 (名古屋大学)

相差DMOについての協議がどこかに入っているのではないかと。目途もたたないのか。

・事務局

今きいているのは、運賃収入をとらない形で運営するという。協議するには、もう少し詳細を把握したい。

・加藤委員 (名古屋大学)

無償であればこの会議は本来関係がないが、磐越道の事故があったため、有償で本会議にて諮ってもらうことで安全が担保されると思う。

また、3月に地域公共交通計画の計画案承認とあるが、実施計画という意味か。

・事務局

正しくは実施計画になります。地域公共交通計画では、検討という言葉が多いという指摘を頂戴しておりますので、踏み込んだR9の実施計画を作成したい。ただし、R8については、計画に基づいて取り組みたいと思う。

・加藤委員 (名古屋大学)

3月はR9に何をするか、R8はどこかでやらないといけないと思うので、議案4で教えてください。

《承認》

(議案第4号) 市地域公共交通計画 (新計画) について

○ 事務局説明

議案第4号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

・加藤委員 (名古屋大学)

計画はこれ以上詰めても得るものはなく、抽象的で検討が多い。検討した結果、何をやるかを書くことが重要。

R8年度に何をするか、今ないとまずい。次回会議の1月にどうするといっても意味がないので、どうしていくか示してほしい。

重点施策、先行施策の仕分けがない。1年目なので、そこを明確にしてもらって、やり遂げるにはどうしたらよいか、今日伝えてもらえるとう良かった。

・事務局

早急にR8年度中に具体的に何をするか詰めて、書面決議または会議を実施します。

・西川委員 (答志町内会長)

計画のページ数は多く、今日見て意見を言えと言われても難しい。指導を受ける部分についてはテレビ電話等で事前に調整しておいてほしい。私たちは委員として参加しているが、どこでどういった不便を観光客の方が感じておられるか見えない部分もある。全く鳥羽を知らない人がどう思うか考え、施策に活かしてほしい。

離島住民にとっては、よくなってきているので敬意を表しますが、効率的に取り組んでいただきたい。

・事務局

今後、資料はもう少し早くお渡しします。

(議案第5号) 地域公共交通確保維持事業に係る計画 (バス事業)

○ 事務局説明

議案第5号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

- ・ 森委員 (中部運輸局三重運輸支局)
令和9年から令和11年の3ヵ年目標を設定するとありますが、3年となっている根拠は。
- ・ 事務局
記載誤りのため、訂正します。

《ご指摘のあった箇所を訂正することで承認》

(議案第6号) 生活交通確保維持計画の作成について (定期航路事業)

○ 事務局説明

議案第6号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

- ・ 寺下委員 (坂手町内会長)
この場を借りて検討していただきたいことがあるので、お伝えしたい。
①16:50発佐田浜発菅島行の便に乗り、17:03に菅島へ到着。その後、17:30菅島発坂手行の便に乗り、坂手に行く場合、佐田浜～坂手までの料金の支払いという訳にはいかないか。
山手線はどこまでいっても一律の料金だと思うので、その考え方はできないのか。
②7時台の船がなくて困っているという声が多い。現役世代の方がますます暮らしにくくなると、高齢化が進むことが懸念される。
③GWの佐田浜駐車場が混雑し、車が渋滞し、マリナーミナルに到着できないという声があるため、ご検討いただきたい。
- ・ 事務局
①航路が循環になっていれば可能かと思いますが、一旦航路は終わっている。航路変更がない限り難しい。
②朝・晩はどの離島も船を必要としている。意見として頂戴するが、難しい。
③GWの渋滞に関連してバスの遅延が発生する場合、周知を速やかに行うため、職員も待機している。渋滞の解消をすることは難しい。
- ・ 西川委員 (答志町内会長)
次回7月開催の幹事会までに以下について回答がほしい。
①お客さんを乗せない朝の0便、夕方の本土へ戻る便に乗りたいという意見が多数ある。可能か。
②GWなど渋滞で船に乗れないという声があり、そのような声があれば、立体の第二駐車場に停めるよう勧めているが、対策が必要かと思う。
文書で回答いただければ、広報回覧時に共有がしやすいので、お願いしたい。
- ・ 事務局
②については、関係部署にも確認して返答します。
①については、船員の労働時間に関連している。基本的に1日12時間の勤務だが、朝・晩の便を出すことになると、労働時間がさらに超過するためどこかの便を切ることになる。シフト制を導入した場合は可能かもしれないが、現状、船員が不足している。
- ・ 加藤委員 (名古屋大学)
渋滞があるということは、鳥羽駅周辺の再開発の際、動線の分離を考えなければならない。特に混む時期はいつか。

・事務局

動線の分離については検討している。特に混みあうのはGWやお盆だが、かもめバスは渋滞にならないような運行計画をたてている。

(議案第7号) 伊勢市「公共ライドシェア」実証事業について

○ 事務局説明

議案第7号について資料に基づいて説明。

○ 委員からの質問等

・加藤委員 (名古屋大学)

なぜ鳥羽市での承認が必要なのか。また、公共ライドシェアは非営利なので、料金が一般のタクシーの8割の設定が一般的かと思うが、同じ運賃設定なのはなぜか。

・事務局

国の補助制度を活用するにあたり、降車地で協議・承認を得なければならないという決めがあったので、鳥羽市でもお諮りした。

また、運行管理の面でタクシーと同じ価格帯を設定しても赤字になるので、今回はそのようにさせていただく。

・森委員 (中部運輸局三重運輸支局)

公共ライドシェアについては、計画への記載が必要になると思うが、いかがか。

・事務局

鳥羽市計画P39に記載いただいているということで、計画の変更は必要ない。

《承認》

5. その他 なし

6. 閉会